



久留米市

# 大善寺校区の文化財マップ

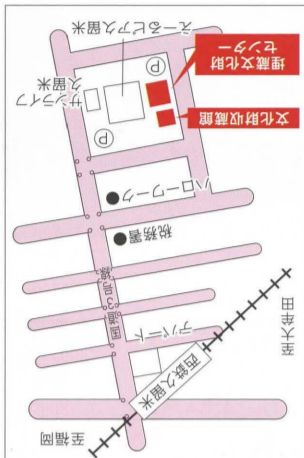
## 大善寺校区の文化財

大善寺という地名は、大善寺玉垂宮に因んで名づけられたものです。大善寺校区の真ん中を広川が流れ、校区西側には九州一の大河筑後川が接しています。土地は低く、昭和28年の大洪水後に堤防が改修されるまで、毎年のように水害に悩まされていました。また、川の水面が低いために農業用水を汲み上げるのが難しい土地でした。その反面、水運の便は良く、玉垂宮下まで舟が航行でき西小路には船着き場がありました。おそらく古くから舟が行来して、筑後川から有明海へ抜け、中国大陸や朝鮮半島と交流があったことでしょう。道蔵遺跡などでは弥生時代の環濠集落の跡が見つかっています。ここからは青銅製品が出土するなど、勢力の強いムラであったことがわかります。墓地は道蔵遺跡や汐入遺跡、古賀遺跡、中寺遺跡などで甕棺墓が見つかっています。古墳時代には、御塚・権現塚・銚子塚といった大きな前方後円墳・円墳をはじめ、「イロ八塚」と呼ばれるたくさんの古墳があったといえます。『日本書紀』には、この地方を拠点に活躍していた豪族水沼君の名前があり、大きな古墳は、水沼君の墓だったものと思われる。飛鳥時代には、大善寺が造られたと伝えられ、玉垂宮とあわせて三潯地方の信仰の中心となりました。御供田遺跡などでは奈良時代のムラが栄え、道蔵遺跡や古賀遺跡には、三潯郡の役所がつけられました。乙名塚は、良吏として名高い筑後国守道君首名の墓と伝えられます。平安時代には、天神免遺跡に豪族の館が造られます。鎌倉時代になると、荊津氏館跡・高倉遺跡から、中国の輸入品がたくさん出ています。このころ朝日寺もつけられています。室町時代には人々の間で地蔵信仰が盛んになりました。称名院や中島には、このころ作られた板碑が残っています。このように大善寺校区には、たくさんの古い文化財があるわけです。まだまだわからない謎もたくさんあります。さあ、あなたもこの文化財マップを片手に、時間旅行へ出かけてみませんか？



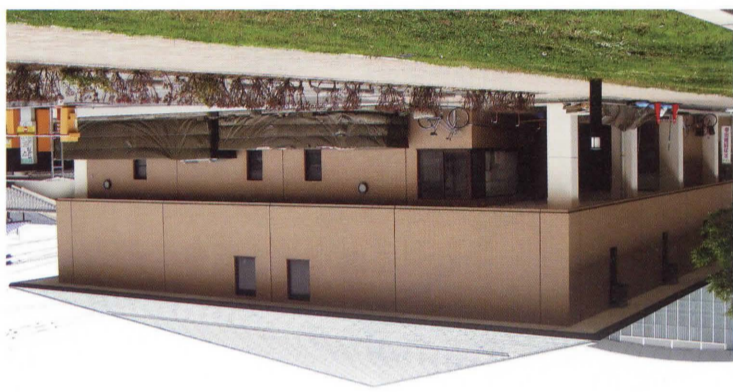
大正時代の権現塚古墳修復風景

大善寺校区の文化財マップ  
発行：久留米市  
平成21年3月31日改訂  
編集：文化観光部文化財保護課  
久留米市理蔵文化財センター  
E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp  
0942-30-9225 0942-30-9718  
久留米市城南町15-3(市役所16階)  
久留米市文化観光部 文化財保護課  
文化財についてのお問い合わせは  
0942-34-4995 0942-34-5045  
久留米市諏訪野町1830-6(えーるピア敷地内)  
久留米市御塚・権現塚古墳、銚子塚古墳  
(表紙)御塚・権現塚古墳、銚子塚古墳  
からの出土品(大善寺小学校蔵)



市内の遺跡から出土した土器や石器・金属器などの遺物をはじめ、発掘調査と整理作業の際に作成した図面・写真などの記録類を収蔵・整理・研究するための施設です。当センターでは、資料の貸し出しや閲覧、文化財に関するご相談にも応じています。また、毎年秋には「考古資料展」を開催し、収蔵資料の公開を行っています。ふるさと史に関心をお持ちのみなさん、ぜひお越しください。お待ちしております。

開館時間：午前9時～午後5時  
休館日：土日・祝祭日・年末年始  
入館料：無料



久留米市理蔵文化財センターのご案内

## こんなにあるぞ!大善寺校区の文化財 (あいうえお順)

No.	遺跡の名前	遺跡の時代	こんな遺跡です
1	一本松遺跡	弥生・奈良	弥生時代の環濠集落で、溝から土器や石斧が見つかっています。奈良時代の瓦も出土しています。
2	奥小路遺跡	弥生・歴史	土師器などが落ちています。
3	乙名塚	不明	奈良時代に筑後国の長官だった道君首名の墓と伝えられます。夜明印鑰神社の境内にあります。
4	荊津氏館跡(道蔵遺跡)	鎌倉～室町	堀に囲まれていて、中国から輸入した陶磁器や銭などが出土しています。荊津伊賀守の屋敷跡と伝えられます。
5	折坂遺跡	弥生	弥生土器や石器が見つかっている貝塚です。
6	鳥塚古墳群	古墳	2つの古墳があったようですが、現在なくなっています。
7	伽藍田遺跡(大善寺北部地区遺跡群)	古墳～室町	特に、奈良～平安時代の建物や井戸・ゴミ穴などからたくさんの土器が見つかっています。
8	隈裏遺跡	弥生	甕棺墓が見つかっています。
9	隈城跡	安土桃山	玉垂宮の大祝隈氏の館跡です。堀割りが残っています。
10	剣塚古墳	古墳	円墳で、勾玉・刀・矢じりが出土したといわれています。
11	古賀遺跡	弥生～鎌倉	弥生時代の甕棺墓や奈良時代の溝が見つかっています。焼米が出たと言いつたわれています。
12	御供田遺跡(大善寺北部地区遺跡群)	奈良～平安	建物や井戸、溝、ゴミ穴が見つかったムラの跡です。土器や杵などの木製品、牛馬の骨などが見つかっています。
13	汐入遺跡	弥生～鎌倉	弥生時代の甕棺墓、古墳時代の墓、奈良～平安時代の建物や鎌倉時代の墓が見つかっています。
14	大善寺遺跡	弥生～江戸	白鳳元(西暦672)年につくられたと伝えられる大善寺。平安時代には、僧房45坊、社領3,000町となりました。弥生時代のムラや、お寺に係る鎌倉～江戸時代にかけた建物や溝、井戸、飛鳥～平安時代の瓦などが見つかっています。
15	大善寺野口遺跡	弥生～歴史	弥生土器などが落ちています。
16	高倉遺跡	弥生～鎌倉	弥生時代の甕棺墓が見つかっています。鎌倉時代の墓からは青銅鏡や中国から輸入した陶磁器が見つかっています。
17	銚子塚古墳	古墳	大きな前方後円墳だったようです。現在は残っていません。
18	天神免遺跡(大善寺北部地区遺跡群)	古墳～鎌倉	古墳時代の井戸や鎌倉時代の大溝が見つかっています。奈良～平安時代の大きな建物は豪族の屋敷と思われます。仔馬・牛・犬・野ウサギの骨、カキ殻が出土しています。
19	天皇屋敷古墳	古墳	高まりが残っていて、地蔵が祀られています。
20	道蔵遺跡(大善寺北部地区遺跡群)	弥生～近代	弥生時代の環濠集落・甕棺墓地で、広形銅戈などが見つかっています。奈良～平安時代の大きな建物群は、古代三潯郡の役所と考えられています。